

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 5月12日更新

事務事業名	広域交流拠点構想推進事業					<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	市長公室	課長名 塚本 健洋
	施策	23	計画的な土地利用の推進			所属課	秘書政策課	担当者名 鷹巢 孝之
	施策の柱	65	計画的な市街地の形成			所属班	秘書政策班	(内線) 1214
予算科目	会計 一般	款 2	項 1	目 28	事業連番 11807	根拠 法令		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 4年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(開始年度 ~ 4 年度) (~ 年度)

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	平成17年「合志市新市建設計画」で掲げたバイオフィレスト構想を実現するため、熊本県の主要産業である「農業」をテーマとし、県農業公園、農業研究センター、農業大学校のエリアにおいて、民間企業の資金・ノウハウを活用した新たな施設等を、県内外のヒト・モノカネの流れを活性化させる「広域交流拠点」として整備を目指す。令和4年8月5日付けで熊本県に要望書を提出し、同月22日の記者発表により公表した。今回の新規事業については、市民、県民及び企業への更なる理解促進のため、PR動画の作成及び企業との会合経費を計上するもの。
【業務の流れ】	公募開始 → 募集 → 選定・委託 → 動画公開、ホテル借上げ→企業等(約200名)へ案内通知発送→会合
【主な予算費目】	映像制作委託料 使用料及び賃借料
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分: 新規
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	「広域交流拠点」構想に関する動画の作成、推進に向けたネットワークの形成を行った。	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 構想の実現に向けたコンセプト及び法令の整理について、関係機関と協議を行い、横断的に情報を共有しながら進める。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア ネットワーク形成	(単位) 回 予算の主な増減の理由 会議開催による会場借上料の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	県内民間企業等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) ア ネットワーク参画機関数 (単位) 者
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	当該構想に関する理解促進	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) ア 広域交流拠点構想の実現可否 (単位) 回
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	6年度 予定	7年度 見込	見込
① 活動指標	ア	回			2	0	0	0	0	
② 対象指標	ア	者			200	0	0	0	0	
③ 成果指標	ア									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円				5,000	4,027			
	(A) 事業費計	千円			0	5,000	4,027	0	0	
(A)のうち指定経費	千円			0	0	0	0	0		
(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0	0	0	0		
人件費	正規職員従事人数	人			2	0	0	0	0	
	延べ業務時間	時間			200	0	0	0	0	
	(B)人件費計	千円			796	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円			796	5,000	4,027	0	0	

事務事業名	広域交流拠点構想推進事業	所属部	市長公室	所属課	秘書政策課
-------	--------------	-----	------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						